

カテゴリー：復興・防災
プロジェクト名：被災地支援・復興の発信

2018年2月22日
オリンピック・パラリンピック準備局

「被災地支援事業（アスリート派遣事業）」を実施
【平成30年2月】

東京都では、被災3県にアスリートを派遣し、被災地の方がアスリートと共に体を動かすスポーツ教室などの機会を提供する「アスリート派遣事業」を実施しています。平成30年2月の実施状況は以下のとおりです。

【アスリート派遣事業】

- ① 2月11日 スポーツノーマライゼーション<ウィンター>チェアスキー教室 in 宮城（宮城県大崎市）
- ② 2月14日・15日 エコノミー症候群対策事業（福島県南相馬市）
- ③ 2月21日・22日 エコノミー症候群対策事業「歩く人。」（岩手県宮古市）

① 2月11日の「スポーツノーマライゼーション<ウィンター>チェアスキー教室 in 宮城」では、被災地の障がい者を中心としたチェアスキーの体験教室と、健常者にはチェアスキーのサポート体験を実施しました。（50名参加）

② 2月14日・15日の「エコノミー症候群対策事業」では、外出の機会が少ない方に自分から進んで運動するきっかけ作りを目的として、ボールを使った軽運動のプログラムを実施しました。（55名参加）

③ 2月21日・22日の「エコノミー症候群対策事業 『歩く人。』」では、正しく歩いて健康を維持するウォーキングプログラムのほか、地域で普及促進を担う指導者向けに、医学的な専門知識も交えた講義も実施しました。（123名参加）



チェアスキー体験（宮城県）



ボールを使った軽運動（福島県）



ウォーキングプログラム（岩手県）

（お問い合わせ）

オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部 電話 03-5320-7714